

## 〈人権啓発指導員の紹介〉

一般社団法人 高槻市人権まちづくり協会

〒569-0067

高槻市桃園町1-1 エムビル201

Tel. 072-674-7878

Fax 072-674-7877

人権啓発指導員

### 岩崎 律雄 (いわさき りつお)



#### 〈プロフィール〉

☆1950年 大阪府吹田市で生まれる。

(姉二人、兄一人の4人きょうだいの末っ子)

☆1974年 高槻市立玉川小学校教員となる。

以後、牧田小学校、赤大路小学校、富田小学校、  
西大冠小学校、若松小学校で勤務する。

☆その他の経歴

高槻市同和教育研究協議会事務局員、大阪府三島地区同和教育研究協議会事務局長  
高槻市教育委員会学校教育部指導課長補佐、

☆2011年 若松小学校長を最後に37年間の教員生活を終える。

☆2011年 高槻市教育委員会教育専門員

☆2016年 高槻市人権まちづくり協会人権啓発指導員となる。

#### 〈大切にしてきたこと〉

『一人ひとりの人間を尊び、一人ひとりの個性を大切にする教育』

人権教育の中心は、憲法で保障されている「基本的人権の尊重」をもとに、社会にあるあらゆる差別をなくし、人権尊重の精神をすべての教育活動に貫くことです。

37年に及ぶ教員生活で多くのことを人権教育の中で学びました。そして、分かったことは「人権問題」が私たちすべての人々の暮らしの身近にあること、「人権問題」を学んでいくことで、自身が元気にいきいきと生活できるということでした。

つたない限られた教員経験と、一人の人間の生き様から、今を生きている皆様とともに分かりやすい言葉で「人権」の大切さを確認し合えればと思っています。どうか宜しくお願いします。

#### 〈得意分野として〉

- ・「生きもの命」(にわとり・あひる・うさぎ) や野菜・草花の話し。
- ・「瓢箪(ひょうたん)」のよもやま話しから、栽培、加工など。
- ・障害をもった子どもやおとな達との「出会い談」など。

## これまでに講演した主なテーマ・内容

1. 就学前につけておきたい「子どもの育ち」と「親の心得」。
2. 子どもの姿から見えてくる、保護者・地域住民の願い。
3. 「命」の大切さを「生きもの」から学ぶ。
4. 瓢箪から広がるコミュニケーション。
5. 「おうちごはん」に少し工夫を - 高槻市の学校給食から学ぶ -
6. 「お米づくり」から見えてきた 『農』と『命』 。
7. 「世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ」より、人の心をひびかせるとは・・・。
8. 高槻が大切にしてきた「人権教育」の中身。
9. 「特別支援教育」が目ざしている人権の配慮とは。
10. 「障害者差別解消法」から見た人権の配慮とは。
11. H君を通して、高槻市での教員生活を振りかえる。
12. 「共に生き、共にくらす」インクルーシブな社会とは。  
- 相模原「津久井やまゆり園」事件から返されること -
13. 日本の「障害児教育」の歴史と、「特別支援教育」のいまを考える。